



全日本空輸（ANA）が **CHEQ** で同意管理と コンプライアンスを実現

直面した課題

世界中から数百万人ものサイト訪問者を抱え、卓越した顧客体験に定評がある ANA 社は、急速に変化するグローバルのプライバシー保護法規則の中で、安全性やコンプライアンスへの対応だけでなく、柔軟で導入が容易なソリューションを短期間で必要としていました。

ANA 社は、厳しいコンプライアンス基準と迅速な導入プロセスの両方のニーズを満たすソリューションを模索し、複数のユーザー同意管理プラットフォームを検討しました。

解決策

CHEQ はユーザー向けの同意バナーがカスタマイズしやすく、CHEQ による初期分類後のタグ管理が容易でした。検討した複数のソリューションの中で、タグとクッキーを自動的に分類できたのは CHEQ のみであったため、事前にタグをリストアップし分類する作業が不要でした。

導入したソリューション：



CHEQ Enforce

“

CHEQ はすでに世界中の多くの企業で利用されており、セキュリティや個人情報保護のツールとして高く評価されていることを知っていたため、安心して顧客情報の保護を任せることができます。

三宅 慎也 氏

ANA 社

情報セキュリティ・基盤戦略チーム マネージャー

ANA社について

全日本空輸（ANA）は、国内最大の就航数を誇り、世界でもトップ 10 に入る規模のエアライングループです。1952 年にわずか 2 機のヘリコプターでスタートした日本発のグループは、現在ではアジアを代表するエアライングループへと進化を遂げました。「安心と信頼」は、ANA グループとお客様との約束であり、経営の根幹に位置づけられています。